

各部会でテーマ、活動

釧路あすなる クラブ新役員 就任報告で来社 今年で50周年

中小企業経営者らの異業種交流を目的とした経済研修団体「釧路あすなるクラブ」第50

期の新役員が30日、釧路新聞社を訪れ、就任報告を行った。同クラブは1962(昭和

紀、新たな飛躍。

この日來社したのは1月21

日の総会で承認された齊藤政

行会長と草島守之副会長、中

島康秀事務局長の3人。齊藤

会長は「昨年は外に行く研修

が多かったが、今年は手作り

のテーマを各部会に考えても

らい活動したい」と意気込み

を語り、草島副会長も「創立

当初とは時代背景も社会状況

も異なる。今年は半世紀を振

り返るとともに、新しい転換

への基点として」と述べた。

新役員は次の通り。

▽会長 齊藤政行▽副会長

草島守之、永田敦子▽事務

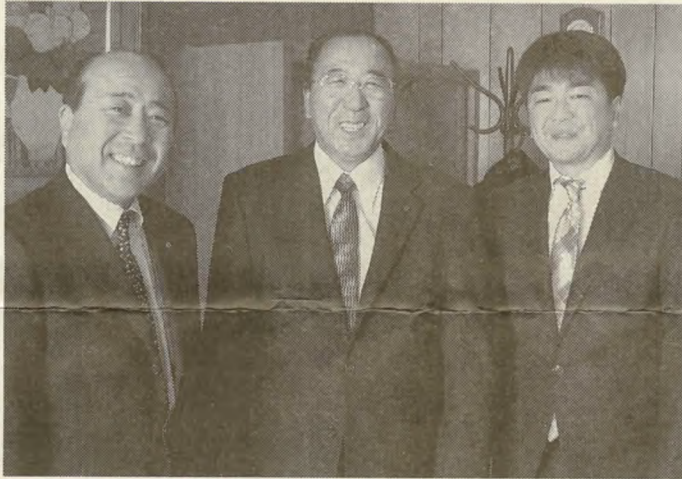
局長 中島康秀▽以上、再任

▽事務局次長 及川雅順、

吉川克義、関川孝輔▽以上、

新任

○：同クラブは2月18日、



來社した齊藤会長(中央)と草島副会長(左)、中島事務局次長(右)

今年の間同クラブは「半世

釧路キャッスルホテルで50周年記念式典を実施。また、式典に先立ち同日午後4時から、同ホテルで記念講演会を開く。北海道開発局港湾空港部長の栗田悟氏を講師に招き、東北海道における港湾や空港の役割について講演して

(道永竜命)